

## 平成 14 年度 SGST 第 4 回研究会 議事録

日時 : 平成 14 年 10 月 22 日(木) 16:00~17:20

場所 : 中部大学技術文化専門学校 6F ホール

講師 : 高瀬 和男氏 (橋研協 床版研究委員 床版技術部会員(駒井鉄工株式会社設計部次長))  
山田 忠信氏 (橋研協 床版研究委員 施工部会員(日本車両株式会社設計課長))

出席者: 飯田(名高速), 佐藤(中日本 C), 小川(名古屋道路エンジニア), 小澤(日本車輛), 織田(瀧上), 嘉津(川田テクノ), 中田(佐藤鉄構), 尾関(瀧上), 塩見(中部大), 柴田(大日本 C), 清水(信大), 菅内(創建), 杉浦(日本構研情報), 田中(日本電子計算), 忠(豊田高専), 鳥本(中央 C), 藤沢(日本建設 C), 古市(第一技研 C), 本間(日車), 牧野(玉野 C), 宮下(日本電子計算), 山田(名大), 山田(トピー工業), 高橋(日車), 以上 24 名 (敬称略)

### 1. 定期研究会

講演「場所打ち PC 床版のひび割れ事例と実物大施工検証実験および対策について」

「長支間場所打ち PC 床版における温度応力に関する考察」高瀬 和男氏

現在, 第二東名で建設が進められている中之沢橋において, 移動型枠による床版打設を行った際, 3 セグメント目施工段取りの時点で 2 セグメント目にひび割れを生じた。セグメントは幅員方向で約 17m, 長さ 12m のブロックであったが, 大規模ブロックのため, 温度応力の影響が大きく, これがひび割れの原因と考えられた。

そこで, 解析, 実物大試験を行い, 温度応力に対する対策として, 施工手順, 膨張材の使用などにより対策を立て, 施工を行った結果, 良好な施工となった。

「実験工事で実施した初期ひび割れ制御の主な施策」山田 忠信氏

上記対策について, ひび割れを制御するためにとった具体的な対策について詳細な紹介があった。

「移動型枠工法による打設順序検討例」山田 忠信氏

上記対策について, ひび割れを制御するためにとった打設順序の検討例について紹介があった。

以上//

## 平成 14 年度第 4 回 SGST 幹事会 議事録

日時 : 平成 14 年 10 月 22 日(火) 15:00~15:50

場所 : 中部大学技術文化専門学校 6F 会議室

出席者 : 塩見(中部大), 小澤(日本車輛), 清水(信大), 牧野(玉野 C), 山田(トピー), 5 名(敬称略)

### 幹事会議事内容

#### 1)ホームページ改訂について

・リンク済み会員 9 社, リンク先候補として, 法人会員は基本的にリンクを貼る。ただし, 法人会員の委員に確認のメールを送付する(事務局より)。また, 個人会員の会社・団体については希望に応じてリンクする。

#### 2)今後の定期研究会について

- ・次回研究会 12/17, 担当 忠研究会担当幹事
- ・次々回研究会 2/25, 担当 酒造研究会担当幹事

#### 3)H15 年度の運営体制について

- ・代表は事口先生(大同工大)で内諾済み, 幹事長は安藤幹事(瀧上), 幹事会社は瀧上工業へ依頼。
- ・各役員(会計監査, 議事録, 懇親会, 研究会担当)は, 2 月までに継続/交代を各自で決定のこと。交代の場合は後任を各自で選出。事務局から各幹事へ来期担当の確認のメールを入れる。
- ・会計, 名簿, ホームページは幹事会社で担当
- ・以上の来期の体制については, 2 月の研究会にて, 委員の了承を得る。

#### 4)25 周年行事について

- ・8/30 記念行事準備会を宇佐美理事, 伊藤理事, 塩見代表, 小澤幹事長で執り行った。
- ・テーマは「土木構造物と環境(仮)」とし, 基調講演とパネルディスカッションとする。
- ・基調講演者は藤野教授(東大), 川人氏(新日鐵), コーディネーターは宇佐美理事, パネラーは基調講演者+伊藤教授(名大), 佐野氏(太平洋セメント)。
- ・開催時期は 6 月 13, 20, 27 を予定, 基調講演者の都合に合わせて調整する。
- ・開催場所, メルパルク千種(予定), 12 月より予約受付開始のため, 日程調整後, 手配する。
- ・土木学会中部支部, JSSC に協賛を依頼, 橋研, コンクリート協会へも PR を依頼する。
- ・開催後には, 講演を文書に起こし, 橋梁と基礎へ投稿。
- ・記念行事に関するパンフレット作成(代表が草案作成)
- ・記念祝賀会については, 次期幹事で段取りを行う。

#### 5)その他

- ・SGST 活動を CPD 単位に認定してもらう方向で準備を行う(来年度より本格化する)。

以上//